

風紋

2016 No. 523 (5月号)

浜岡砂丘

平成二十八年度 無事故・無災害の継続

平成二十七年度も無事故・無災害で工事を終える事が出来ました。年始から三月末にかけては、工事現場も繁忙期に入り非常に慌ただしい中、会社をはじめ、各現場担当、安全委員、協力会社と一人ひとりが安全に対して意識を高く持ち当社の現場から災害を起こさないという決意のもと工事を進めてくれたおかげだと思います。平成二十八年度に入りその繁忙期を過ぎ、少し心に余裕ができたときに、予期せぬことから災害は発生します。

原理

様々な要因はありますが、経験で学んだ事により、基本的な確認・操作を省略し「問題ない」という思い込みが生じる。そのような状況下で重大災害に発展する可能性があります。

対策

人は、必ずしも完璧では無く失敗は起こりうる、完璧な対策はないという観点に基づいて予防策を講じることが大切であります。

当社でも予防策は、安全委員会、各現場毎、全社的に実施しています

が、無事故無災害に向けて一人ひとりが安全意識を高く持ち、常に初心に返り日々安全管理に努めていきたいと思います。



袋井建設業協会安全祈願祭

本年度も、小國神社にて1年間の無事故無災害の安全祈願が行われましたので、当社も参加しました。



盗難注意

御前崎市を含め県内でも工事用車両等の盗難事件が多発しています。施錠はもちろん管理には十分注意しましょう。



熊本県を中心にこのたびの地震で被災された方々や、被災地にご家族や友人がおられる方々へ、心よりお見舞い申し上げます。

建設産業 新入社員研修を終えて

▼四月四日～四月六日
▼御殿場高原時之栖

藤本 祐生

参加人数は約百五十人ぐらいで知っている人は誰一人いませんでした。しかも高卒の人が多いと思ったら専門学校卒業や大学卒業の人が多かったです。周りみんな年上で最初不安しかなかったです。すぐに講義でオリエンテーションが始まり教官の二言目が「私は軍隊の様に指示をする」と言いました。衝撃を受けました。その時本気で帰りたいと思いました。

オリエンテーションが終わり

講義①ではあいさつや姿勢の練習でした。一番最初のあいさつ練習ではみんななかなか声が出なく百回ほどやらされました。しんどかったです。

講義②では時間の事についてでした。五分前行動ではなく新入社員は十分前行動と強いられ追われてばかりで大変でした。でもだんだんと慣れていきました。そんな感じで一日目は終わりました。その後宿泊所へ行き、自己紹介をして皆が大卒だった事を知り嫌でし

た。でも皆が気遣ってくれ話をかけてくれました。不安が一気に吹っ飛びました。うれしかったです。その日はすぐ寝てしまいました。

二日目、朝の朝礼時間厳守とあれほど強く言われたのに何人かが遅刻し、連帯責任で駐車場で雨中、正座をさせられました。嫌でした。午後には四人グループに分かれ巣箱の製作を行いました。設計段階で打合せをし、製作中しゃべらずに行うというもので事前の計画や事前打合せの重要性を体験できました。そんな感じで二日目の講義は終わりました。

三日目にはスピーチ大会。まず始めに会社を説明しました。百五十名の前で発表するのは、緊張しました。その次に仕事の決意を発表しました。三日目は緊張で潰れるかと思いましたが、でもこのスピーチ大会で恥ずかしさがなくなり意見が言えるようになりました。

この三日間の研修で大きく成長できたかと思えます。挨拶の大切さ姿勢の大切さを改めて知ることができました。本当にいい経験になりました。ありがとうございました。

第五十期 内部品質監査

五十期に入り第一回目の内部品質監査を実施しました。年間計画表に基づき、工事が監査し管理が監査を受ける立場にて実施しました。今回は、去年受けたJQA外部監査で指摘があった改善の機会を、予防処置として捉え少し手法を変えての内部監査でした。今までの広範囲を対象とした監査を、年間を通して目標を設定して、範囲を狭めプロセス監査を重点的に改善に繋げていこうと思っています

規定変更に伴う説明会

四月十八日(月) 本社二階研修室にて「規定の変更に伴う説明会」が実施されました。

今回は、災害補償規定と教育規定の二規定が改定され、総務部より説明がありました。

災害補償規定は、主に補償の内容の変更で、特に後遺障害補償が一〜十四級までの幅広い補償内容になったことや特約などが追加されました。

ます。

また今現在課題となっているのが、二〇一五年版への改訂に向けての認証です。改定内容について、あまり理解していないのが現状ですが、二〇一八年取得を目指し頑張ります。



教育規定については、資格取得の条件等の変更に伴い社員の資格取得に向けて会社としてバックアップできる規定となったと思います。

久しぶりに規定集を開く社員もいたので、今後は、自分に関連している規定は特に理解し熟知してもらいたいと思います。





日本一を

目指して

山下メロン園 山下剛

今回は、静岡県温室農業協同組合について書かせていただくこうと思います。

温室組合は、温室マスクメロン専門の農協で、浜松支所（浜松市）、磐田支所（磐田市）、静岡支所（掛川市、御前崎市中心）、クラウンメロン支所（袋井市、森町中心）の四支所で構成されています。

浜松支所、磐田支所、静岡支所で栽培されるマスクメロンが「アローマメロン」というブランド名で、クラウンメロン支所で栽培されているマスクメロンが「クラウンメロン」というブランド名で栽培されています。

関東、関西を中心に一日に二千ケース（一万二千玉）以上のメロンが一年中、全国の卸売市場へ出荷されます。

現在の組合員数は四六六名いますが、私が就農した当時からしたら、三分の一程度に減ってしまいました。

激減した一番の原因は何と云っても二〇〇八年頃からの原油価格の高騰で、一年中栽培して

いるので冬の暖房費が高くなりすぎてしまったためです。

◆当組合のメロンとその他のメロンの違いについて◆

アローマメロン、クラウンメロンは、ガラス温室の中で地面から離れた土に苗を植え、微妙な水加減や、温度管理をすることによって網目がきれいで、一本の木に一玉だけを育てるので最高においしいメロンが出来ます。

しかし網目があっても当組合ではないメロンは地面に直接苗を植え付けてあり、水分コントロールが出来ず、品種は種苗会社が開発したものであるのであまりおいしいとは言えません。

北海道夕張メロン、高知、熊本などのネット系などがその類です。あとは、網目のないプリンスメロンやホームランメロンといったものがあります。

こちらは、価格的に安く、給食や、飲食店で使われることが多いです。味としてはマクワウリのような感じでしょうか。

◆品評会◆

当組合では春に静岡県温室メロ

ン品評会を開催していて、今年は五月二十日に開催されます。

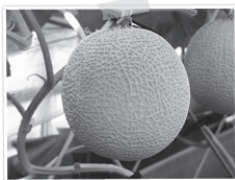
この品評会で一番になることが私の目標の一つです。

各地区で予選を通過した五十二点の中から見た目の審査と、食べて味を見る審査の合計得点で争われるのですが、年々レベルが上がって予選を通過することが難しくなっています。

今年は予選を突破し、一番を目指して頑張りたいと思います。



普通のネット（網目のある）メロン



アローマメロン



ネット（網目）のないメロン

来月は品評会の結果などを交えて書かせていただきます。

御前崎津波救命艇説明会

四月十二日に、御前崎港管理事務所が設置した津波救命艇の説明会に参加しました。港湾関係者への防災対策として、最終的には、四号艇まで設置することとした。

今回設置した一号艇は、定員二十五名で津波が来る前に乗り込み、「浮いて、逃げる」。津波が引いた後に地面に着地、海に流されても、救助まで艇内での避難生活が可能な設備が整っていました。四月十六日に発生したM7.6の熊本地震！

静岡県でも明日起こっても不思議はありません。早急な対応が必要だと再認識しました。



津波救命艇



つづやき
総務部
橋本 日出子

早いもので今年還暦を迎えますが、考えてみるといつもお花に触れていたように思います。

若い時は生花。今はJA女性部の活動でフラワーアレンジを習っています。月に一回、池新田在住の赤堀先生を講師に西之谷住民センターで活動しています。

今回は、サンゴミズキ・カラー・トルコキキョウ・ゴット・デンファレ・タマシダ・レザーファンを使いガラスの花器に生けました。長い間習っていても今回初めてという材料もあり、サンゴミズキもその一つで茎が赤くサンゴのようなのでその名がついたようです。また、トルコキキョウの花は沢山の色、種類がありいつも楽しませてくれるお花です。材料の使い方もいろいろで今回のサンゴミズキ・カラーは三本の茎、花をそれぞれ止め使いました。出来上がりはそれぞれ個性がでてとても楽しみでです。これからもずっとお花に触れて行けたらいいなと思います。

アダプトロード プロگرام 美化作業

指定区域内で歩道沿いに植えてあります紫蘭が咲いてくれました。手入れが大変な季節になりますが、除草など頑張っています。

先月芽を出した会社花壇のチューリップが満開になりました。

今年も綺麗に咲いてくれました。



登校補助

春の全国交通安全運動期間中、浜岡北小学校の通学路にて横断中の児童たちの安全を見守りました。ドライバの皆さんは信号のない横断歩道での歩行者優先を守り、心にゆとりを持って安全運転に心掛けてみましょう。



今年もツバメが来ました

一昨年くらいからツバメが会社に巣を作ってくれています。ツバメは縁起が良いと言われているので会社にも幸せを運んできてもらいたいと思います。

まだ、ひな鳥はいませんが来月にはひな鳥も一緒に社内報に載せれば良いと思います。



5月安全努力目標

年度安全標語 《経験と慣れが生み出す大きな過失 初心に返り 安全確認》

- 作業安全**
 - 作業前始業点検の実施
 - 第三者に配慮した環境整備の徹底
- 交通安全**
 - 高齢者への思いやり運転
- 環境目標**
 - 節水に心掛けましょう

行事記録

- 3/29 御前崎市商工会理事会
 - 4/5 平成二十八年年度「安全祈願祭」・小國神社 菊川地区安管協会定例役員会
 - 4/7 静岡県建設業協会新人社員研修・御殿場
 - 4/7 安否コール説明会・袋井
 - 4/8 菊川南陵高等学校入学式・菊川
 - 4/10 御前崎市長・市議会議員選挙投票日
 - 4/12 御前崎港管理事務所津波救命艇説明会
 - 4/15 御前崎市建設業組合役員会
 - 4/18 全体集会（社内規定変更説明会）
 - 4/19 第二回袋井建協広報委員会・袋井
 - 第一回袋井地区代議士会・土部会高会議・第一回技術者講習会・袋井
 - 内外情勢調査会中東遠支部懇談会・掛川
 - 4/22 日赤有功会御前崎支部総会
 - 4/23 御前崎シーサイドピクニック二〇一六
 - 4/25 車両系建設機械特別教育・藤枝
 - 4/25 シーテック安全衛生協議会
 - 4/26 御前崎市建設業組合総会
- 行事予定** (4/27 ~ 5/26)
- 4/27 (株)木村铸造所 地鎮祭
 - 御前崎市商工会理事会
 - 5/1 ~ 5/8 GW 休暇

発行 増田組

TEL 〇五三七七八六三二四五
FAX 〇五三七七八六六六七五
Email masudagumi1@mail.wbs.ne.jp
URL http://www.masudagumi1912.co.jp